

瀬田川プランクトン調査結果速報

滋賀県立衛生環境センター
琵琶湖水質担当
平成4年9月21日

第25報

植物プランクトン

(綱) 種 名	細胞数 (群体数)	優占種(占有率)	
		数	体積
(藍) <i>Microcystis aeruginosa</i> *	2		
(藍) <i>Microcystis incerta</i> *	20		
(藍) <i>Chroococcus dispersus</i> *	20		
(藍) <i>Chroococcus dispersus</i> var. <i>minor</i> *	40		
(藍) <i>Anabaena spiroides</i> *	2		
(黄鞭) <i>Chromulina</i> sp.	20		
(珪) <i>Melosira granulata</i>	380	◎	◎
(珪) <i>Melosira italica</i>	20		
(珪) <i>Stephanodiscus astrea</i> var. <i>minutula</i>	140		
(珪) <i>Nitzschia</i> sp.	40		
(褐) <i>Cryptomonas</i> sp.	20		
(褐) <i>Rhodomonas</i> sp.	160		
(緑) <i>Chlamydomonas</i> sp.	120		
(緑) <i>Oocystis</i> sp.	40		
(緑) <i>Coelastrum cambricum</i>	280	○	○
(他) その他の植物プランクトン	20		
(藍) 藍藻綱	84	6.3	17.4
(黄) 黄緑藻綱	0	0.0	0.0
(黄鞭) 黄色鞭毛藻綱	20	1.5	0.5
(珪) 珪藻綱	580	43.8	53.9
(渦) 渦鞭毛藻綱	0	0.0	0.0
(褐) 褐色鞭毛藻綱	180	13.6	5.2
(み) みどり虫藻綱	0	0.0	0.0
(緑) 緑藻綱	440	33.2	23.0
(他) その他のプランクトン	20	1.5	0.0
総 細胞 数	1324	総体積	1.18E+06
種 類 数	16	(μm^3)	

- 注1) 細胞数の単位は(細胞/ml)
ただし*印の種は群体数(群体/ml)
注2) 優占種は◎が第1優占種、○が第2優占種
数字は各綱ごとの占有率(単位:%)
注3) 細胞体積は、顕微鏡観察による画像から
試験的に推定した概算値である。

植物プランクトン優占種

第 1 優 占 種		細胞数 (細胞数/ml)
珪藻綱	<i>Melosira granulata</i>	380

第 2 優 占 種		細胞数 (細胞数/ml)
緑藻綱	<i>Coelastrum cambricum</i>	280

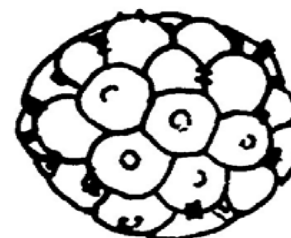
植物プランクトン第1優占種



Melosira granulata
(メロシグラヌラータ)
珪藻綱

細胞は円筒形で、糸状の群体を形成する。
群体の両端に顕著な長い剛毛を1~3本有する。

植物プランクトン第2優占種



Coelastrum cambricum
(ケラスツルム)
緑藻綱

シノビウムは球形であり、たいてい32細胞
からなる。各細胞は外方に向かって1本の
短い台形の突起を出している。